



まずは職員の消火訓練

子どもたちが応援してくれました！



# 命を守る訓練 Jアラートの訓練

令和4年11月16日(水)

Jアラート（全国瞬時警報システム）とは…弾道ミサイルが日本の領土・領海に落下する可能性又は領土・領海の上空を通過する可能性がある場合に使用されるものです。  
今回は高山市の試験放送に合わせ、初めてJアラートを知る訓練をしました。



これは  
Jアラートの  
テストです

この広報たかやまの後保育園の放送で、実際に使われているアラートの音を流しました。ちょっと怖い音で ウウウウ〜と鳴ります。



保育園の真ん中。  
窓から遠くて身を守る  
廊下に避難しました。



「何の音？」とドキドキする子どもたちでしたが、近くにいる保育士の声をよく聞いて避難します。職員も誘導する人・子どもが園庭やトイレ、保育室に残っていないか確認する人・カーテンや窓を閉める人 と手分けして安全を確認します。



## 弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

- ①速やかな避難行動
- ②正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。



国民保護ポータルサイト  
武力攻撃やテロなどから身を守るために

事前に確認しておきましょう。  
[http://www.kokuminhogo.go.jp/gaiyou/shiyou/hogo\\_manual.html](http://www.kokuminhogo.go.jp/gaiyou/shiyou/hogo_manual.html)

ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます



首相官邸  
ホームページ  
[www.kantei.go.jp/](http://www.kantei.go.jp/)



Twitterアカウント  
首相官邸災害・危機管理情報  
@Kantei\_Saigai



Jアラート（例）直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難してください。ミサイルが、●時●分頃、●●県周辺に落下するものとみられます。直ちに避難してください。

メッセージが流れたら

落ち着いて、直ちに行動してください。

- 屋外にいる場合 近くの建物の中か地下に避難。  
(注) できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになれば、それ以外の建物でも構いません。
- 建物がない場合 物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
- 屋内にいる場合 窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。



●屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。  
●屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。